

平成 26 年 11 月 12 日

各 位

本店所在地 山口県宇部市西本町二丁目 14 番 30 号
社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
代 表 者 代表取締役社長 松崎 常男
(コード番号：3814)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 河原 克樹
電 話 番 号 0836-39-5151 (代表)
U R L <http://www.afs.co.jp/>

業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当（無配）ならびに

たな卸資産とソフトウェア評価損の計上に関するお知らせ

平成 25 年 11 月 15 日に公表いたしました平成 26 年 9 月期（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせするとともに、剰余金の配当（無配）につきましても、お知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値の差異

(1) 平成 26 年 9 月期累計期間の業績予想値と実績値の差異（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

単位（百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,200	90	75	40	18.33
実績値 (B)	2,441	△273	△286	△288	△132.18
増減額 (B-A)	241	△363	△361	△328	—
増減率 (%)	11.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 9 月期)	1,838	△34	△46	△39	△17.89

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) たな卸資産とソフトウェア評価損の計上及び業績予想値と実績値の差異の理由

売上高に関しましては、ASPサービス事業は月額サービス料が緩やかながらも回復傾向にあり、システム機器事業は外食産業の人材不足問題への対応及び店舗の効率化を図ることを目的としたテーブルオーダーシステムを中心に従来からのPOSシステム及びオーダーエントリーシステムが新規受注及び追加受注ともに順調に推移し、売上高は2,441百万円となり過去最高の売上高水準となる見込みです。

売上総利益に関しましては、売上高の大幅増収により売上総利益に対する貢献はありましたが、棚卸端末の販売計画について慎重かつ保守的に見直した結果、たな卸資産評価損246百万円、ソフトウェア償却費22百万円を売上原価に計上しております。

その結果、売上総利益の大幅減益により、営業損失273百万円、経常損失286百万円、当期純損失288百万円と前回予想を下回る見込みとなりました。

2. 剰余金の配当（無配）

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成25年11月15日公表)	前期実績 (平成25年9月期)
基 準 日	平成26年9月30日	同左	平成25年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	10円00銭	0円00銭
配当金総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っており、当該株式分割の影響を考慮した額を記載しております。

(2) 理由

当社は、安定的かつ継続的な株主への利益還元を経営課題として考えるとともに、当社サービスの外食産業におけるシェアを拡大すること及び財務体質の強化のための内部留保充実に努めております。その上で、業績に応じた株主への利益還元を実施することを基本方針としておりますが、引き続き当期純損失が計上されていることから、期末配当につきまして、誠に遺憾ながら配当を見送らせていただくことといたしました。

※配当予想は次のとおりとします。

基準日	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想 (平成27年9月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期実績 (平成25年9月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

以 上